天創粉末

製品カタログ

PRODUCT CATALOG



遊星ボールミル

液体窒素遊星ボールミル（冷却遊星ボールミル）

XQM

液体窒素を用いた冷却機構により、粉砕時の熱を除去する遊星ボールミルです。低温環境での微粉砕・混合に対応し、熱に敏感な材料の試料調製に使用できます。

https://jp.lab-mills.com/products/grinding-series/planetary-ball-mill/liquid-nitrogen-planetary-ball-mill.html

作成日時 2026-10-14 16:51:16

製品概要

液体窒素を用いた冷却機構により、粉砕時の熱を除去する遊星ボールミルです。低温環境での微粉砕・混合に対応し、熱に敏感な材料の試料調製に使用できます。










TENCAN

液体窒素遊星ボールミルは、粉砕ジャーを遮熱環境に設置し、その環境中に液体窒素から供給される低温の窒素ガスを連続的に投入するボールミルである。液体窒素は粉砕ボールの高速回転により発生する熱を速やかに吸収するため、粉砕ポット内の粉砕空間は常に低温環境を維持します。これは、混合、微粉砕、小バッチサンプル調製、小バッチ生産、および新製品開発に理想的かつ必要な装置です。 天創粉末遊星ボールミルは、小型、フル機能、低騒音、高効率、簡単な操作により、科学研究機関、大学、企業研究室にとって理想的な実験用粉末粉砕装置です。この装置には通常 4 つの粉砕ジャーが装備されており、毎回 4 つの異なるサンプルを取得できます。 天創粉末 遊星ボールミルには、真空雰囲気中でサンプルを粉砕するための真空粉砕ジャーを装備することもできます。

液体窒素遊星ボールミルは、地質学、鉱業、冶金学、エレクトロニクス、建材、セラミックス、化学工業、軽工業、医学、環境保護などの分野で広く使用されています。電子セラミックス、構造用セラミックス、磁性材料、コバルト酸化リチウム、マンガン酸リチウム、触媒、蛍光体、長残光発光粉末、希土類研磨粉末、ガラス粉末、燃料電池、酸化亜鉛バリスタ、圧電セラミックス、ナノマテリアル、コンデンサ、M LCC、サーミスタ（PTC、NTC）、ZnOバリスタ、誘電体セラミックス、アルミナセラミックス、ジルコニアセラミックス、蛍光体粉末、に適しています。酸化亜鉛粉末、酸化コバルト粉末、Ni-Znフェライト、Mn-Znフェライトなどの生産分野。

技術仕様

使用温度制御範囲:-40℃～20℃℃
ガス消費量（0～10℃）:4～5リットル/時間
機械サイズ:460×660×720mm
機械の正味重量:約80kg
互換性のある液体窒素タンク: 30 リットル/50 リットル（添付の液体窒素タンクのパラメータを参照）
その他のパラメータはXQM-(2～6)シリーズと同様です

モデル	総量	電圧	力	スピード	正味重量	ネットサイズ
XQM-1C	1L	220Vまたは110V	0.75KW	70～670rpm	83kgs	750×470×590mm
XQM-2C	2L	220Vまたは110V	0.75KW	70～670rpm	85kgs	750×470×590mm
XQM-4C	4L	220Vまたは110V	0.75KW	70～670rpm	88kgs	750×470×590mm
XQM-6C	6L	220Vまたは110V	0.75KW	70～670rpm	93kgs	750×470×590mm
XQM-8C	8L	220Vまたは110V	1.5KW	70～580rpm	150kgs	880*560*670mm
XQM-10C	10L	220Vまたは110V	1.5KW	70～580rpm	150kgs	880*560*670mm
XQM-12C	12L	220Vまたは110V	1.5KW	70～580rpm	150kgs	880*560*670mm

関連アクセサリー・仕様のご相談

付属品や仕様の選択肢は、製品の型式と用途に応じてご案内します。

関連アクセサリー
対応する付属品や消耗品は製品・仕様によって異なります。適合する組み合わせをご案内します。

仕様のご相談
電源、処理容量、材質などのご希望をお知らせください。対応可否と選択可能な構成を製品ごとに確認します。